

# 山形県職員 一般農業(畜産)職の仕事



# 主な業務

一般農業（畜産）職は、高品質な県産畜産物を供給するため、畜産振興施策等を推進する行政部門、畜産現場で新技術や経営改善等を指導する普及部門、家畜の改良や生産性向上のため開発等を行う試験研究部門、そして農林大学校で担い手育成を行う教育部門で、日々業務に励んでおります。

## 主な配属先と業務内容

配属先		業務内容
県庁農林水産部 畜産振興課		・ 畜産振興に関する施策や事業の企画・立案や調整
総合支庁 (4地域)	農業振興課	・ 各地域の畜産振興に係る施策の実施
	農業技術普及課	・ 生産者への技術指導や新技術の普及、経営指導
農業総合 研究センター	研究企画部（本所）	・ 試験研究の企画立案・調整
	畜産研究所	・ 肉用牛、乳用牛、養鶏の改良及び飼料作物の調査 ・ 新技術の開発等
	養豚研究所	・ 豚の改良及び新技術の開発等
農林大学校		・ 畜産業のリーダー及び畜産関連業界で活躍できる人材の育成

# 主な配属先の所在地

◎行政部門 ●普及部門 ■研究部門 ◆教育部門





# こんな仕事をしています

## 畜産農家の生産基盤・所得向上等の支援



意欲ある畜産経営体の生産基盤強化や所得向上を推進するため、畜舎施設の整備や機械導入等に対する支援を行っています

## 県産畜産物のPR



県産畜産物の知名度向上や販売促進を図るため、プロスポーツチームへ県産銘豚の贈呈等を行っています

## 自給飼料の生産推進



自給飼料の生産推進による経営の安定化を図るため、山形県が開発した山形飼糞 138 号の栽培実証を行っています

## 若手担い手への支援



若手酪農家の飼養管理技術の向上や交流を図るため、乳用牛ベストパフォーマンス実現セミナー（技術研修会）を開催しています

## 良食味牛肉生産実証



食味の良い牛肉を低コストで生産するための飼養管理手法を現地で実証しています

## 豚の生産性向上試験



豚の生産性向上を図るための試験の一環として、胸囲を測定し成育状況を確認しています

# 職員メッセージ



氏名	梅津 郁実
職名	技師
配属先	置賜総合支庁農業振興課

## 🐮 現在の担当業務

置賜地域の畜産振興を担当しています。置賜は、米沢牛を筆頭に、酪農や養豚も盛んです。採卵鶏、やまがた地鶏もいます。そんな地域の活力ある農家が規模拡大や生産性向上に取り組む時、事業を通して金額面や技術面をサポートする仕事です。地域の元気な畜産を、農家さんや関係機関と一緒に盛り上げていけることが魅力です。



ゼブラ柄塗装による吸血昆虫対策

## 🐮 働き方・働く上で心掛けていること

農場に訪問したり、農家さんとお話すると、農場や農家ごとに目指す経営が違うことに気づきます。個々の農家が輝けることが、畜産振興への一番の近道だと思います。農家に働きやすい環境でしっかり儲けてもらえるように、サポートできる仕事をしていきたいと思っています。

## 🐮 ある1日のスケジュール

- 8:30 業務開始、メール確認
- 9:00 補助事業の書類作成
- 11:00 関係機関や農家との連絡調整
- 13:00 事業のため農家巡回（牛の体尺などを行います。）
- 16:00 報告書の作成
- 17:15 業務終了



執務室での事務作業

## 🐮 入庁後の経歴

平成28～30年 入庁

畜産試験場(現畜産研究所) 飼養管理部 乳牛担当

平成31年～ 置賜総合支庁 農業振興課 畜産担当

## 🐮 みなさんへのメッセージ

置賜の畜産は、農家も関係機関も活力いっぱいです。畜産が好き・興味がある、農家に憧れる、という方、ぜひ一緒に県職員として働きませんか。







氏名	藤田 琴菜
職名	研究員
配属先	農業総合研究センター養豚研究所

### **☎ 現在の担当業務**

人工授精用の豚精液について、夏季の暑熱対策に関する試験研究を担当しています。体に熱をため込みやすい豚にとって、高温は大きなストレスとなり精液品質も低下してしまうため、それを防止できるよう研究に励んでいます。養豚研究所では県内養豚農家に向けて精液を供給しており、精液品質の維持・向上は重要な課題となっています。県内の豚の能力向上にも繋がる仕事なので、大変やりがいを感じています。



暑熱対策試験

### **☎ これまでの業務で印象に残っていること**

農家体験研修にて受け入れ先の農家の方から、どのような豚を求めているのか具体的な要望を聞いたことです。家畜伝染病予防のため研究員は外部と顔を合わせる機会が比較的少なく、現場の生の声を直接聞いたのは、この時が初めてでした。自分の仕事の先には必ず県民の生活があることを再確認し、山形県の畜産農家の助けになる仕事ができるよう精進しようと思います。

### **☎ ある1日のスケジュール**

- 8:30 業務開始、朝会
- 9:00 試験設計の検討
- 10:30 豚舎にて豚精液の活力検査、採血
- 13:00 試験に用いる飼料添加剤の調製
- 15:00 豚精液の奇形率検査
- 16:30 精液供給に関する事務
- 17:15 業務終了



精液の活力検査

### **☎ 入庁後の経歴**

令和2年 入庁  
養豚研究所

### **☎ みなさんへのメッセージ**

ひとことに「畜産」と言っても、配属先によって扱う動物や仕事内容は様々です。それぞれで求められる知識やスキルも異なるため大変なこともあります。上司や農家の方、ときには動物たちからたくさん学びを得られるのはとても楽しく、日々自身の成長に繋がっている実感があります。ぜひ一緒に山形の畜産を盛り上げましょう！

